

第2回 辰野町地域公共交通会議 議事録

●日 時：平成28年6月24日(金) 13:30～15:00

●会 場：辰野町役場 第6会議室

1. 開 会

山田事務局長

- ただいまから第2回 辰野町地域公共交通会議を開催いたします。
設置要綱により本交通会議の会長は町長が務めるところですが、町長は出張、副会長は研修にて不在のため、幹事であります副町長が務めることといたします。ただいまから第2回 辰野町地域公共交通会議を開催いたします。

2. 会長あいさつ

武居幹事

- 大変お忙しいところ辰野町の地域公共交通会議を催したところ、お集まりをいただきありがとうございます。
地域の公共交通を考えるとということで、よろしく申し上げます。辰野町の地域公共交通として、平成25年4月からデマンド型乗合タクシーの運行を行っております。年間利用者は3,794人に及び、昨年の3,695人から若干の減となっております。運行から3年経過しましたが、登録者数、利用者数共に安定しています。通院、買い物などにご利用いただき、導入した効果が見えていると思われまます。
町営バスにおいては、川島線、飯沼線ともに減少しています。人口の自然減や少子化の影響があると思われまます。特に定期券・回数券で乗られている固定客の方が1人いなくなるだけで、年間通じてかなりの減となってしまいます。
運行について飯沼線は、平成26年10月から運行を辰野タクシーに委託しています。以前は個人の方に委託していましたが、事業者へ委託したことで、安心・安全な運行が期待されています。また、職員にも町営バスの利用促進を行っております。
昨年承認をいただいた生活交通確保維持改善計画に基づく運行状況の報告、国の交通年度である平成28年10月から始まる新たな確保維持改善計画の承認をいただきたいと思います。町民の皆様の生活を支える地域公共交通として、今後も安心安全な運行に努めてまいりますので、本日の会においても委員の皆様にはどんなことでも結構ですので、ご意見・ご要望をお願いします。

3. 委員の委嘱について

山田事務局長 (委員の委嘱)	● 辰野町地域公共交通会議設置要綱第3条のとおり、皆様にはご委嘱申し上げました。先に皆様の机の上に置かせていただいた委嘱状をもって委嘱と代えさせていただければと思います。
(任期)	● 第4条に書かれているとおり任期は今年度と来年度の2年間、平成29年3月31日までとなります。昨年度から役員の変わられた方は、今年度1年間が任期となりますので、よろしく願いいたします。
(自己紹介)	● 昨年度からの任期中に行われる会議となりますので、今回は第2回の会議となります。新しく役員を変わられた方もおりますので、自己紹介を行いたいと思います。 (委員⇒事務局)

4. 経過報告

- ・資料1に沿って事務局より報告

5. 協議・報告事項

(1) 平成27年度辰野町生活交通確保維持改善運行実績について（報告事項）

- ・資料2に沿って、事務局より報告

⇒質疑なし

(2) 平成28年度辰野町生活交通確保維持計画について（協議事項）

- ・資料3に沿って、事務局より説明

※意見、質疑応答は以下のとおり

事務局	● バスの運行について、運行ダイヤが過密過ぎて、実態は把握しきれてないのが現状です。デマンド型乗合タクシーは予約制のため、運行状況は比較的、確認しやすいです。
辰野タクシー	● 今年度は確実に利用者が増えています。特にタクシーとして、顧客のニーズに応えたりしているからではないかと考えています。
小野区長	● 飯沼線は少子化で、通学に利用する子供自体が少なくなったのが影響かと思います。
川島区長	● 特定の方の利用が減っていると思われます。現在利用者が減っている、反面高齢化率もかなり高くなっています。免許証の自主返納の方が増えれば、乗車人数は伸びる可能性はあるのでは思っております。
伊那建設事務所	● 今後乗車人数をどのようにして増やすのか、具体的な案はありますか。
事務局	● 町営バスの川島線料金の上限をデマンド型タクシーと同じにすることを考えています。またバス、タクシー共に、アンケートの実施、バスに職員が乗車しての現場調査等を考えています。

⇒一同承認

(3) その他

NPO法人自立支
援の会理事長
あかり

山田事務局長

- 道路運送法に基づく福祉有償運送をしてほしいというニーズが、今後出てくるかもしれないと思います。福祉有償運送をするには、地方自治体が地域協議会を開催しなければいけないとのこと。町としては、どのように考えていますか。
- 町として地域包括ケアシステムの構築を目指している状況です。その会議の中で検討し、考えていく予定であります。

6. その他

事務局

- 特になし

7. 閉会

山田事務局長

- 長時間にわたり大変お疲れ様でした。これから高齢化が進む中で公共交通の果たす役割は非常に重要になっていくと思います。住みよいまちづくりの一番の源になると思いますので、よろしくお願ひします。

第2回 辰野町地域公共交通会議 次第

日 時：平成28年6月24日(金)

午後1時30分～

場 所：役場2階 第6会議室

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 委員の委嘱について

4. 経過報告

(資料1)

5. 協議・報告事項

(1) 平成28年度辰野町生活交通確保維持改善計画にもとづく運行実績について (資料2)

(2) 平成29年度辰野町生活交通確保維持改善計画について (資料3)

(3) その他

6. その他

7. 閉 会

経過報告

第2回 辰野町地域公共交通会議

(開催日) 平成28年6月24日(金)

期 日	内 容
平成26年 6月24日(火)	第3回辰野町地域公共交通会議(任期 ~H27.3.31) (1) 経過報告 (2) 平成26年度辰野町生活交通ネットワーク計画にもとづく運行実績について (3) 平成27年度辰野町生活交通ネットワーク計画について (4) 辰野町営バス川島線・飯沼線に係る自家用有償旅客運送者(道路運送法第79条)登録の有効期間満了に伴う登録更新について
8月29日(金)	デマンド型乗合タクシー停留所の新設 ・荒神山やすらぎ広場東
10月1日(木)	町営バス飯沼線 運行を辰野タクシー株式会社へ委託
平成27年 3月6日(金)	デマンド型乗合タクシー停留所の新設 ・北大出 青木橋
5月1日(金)	デマンド型乗合タクシーまちなか停留所の昇り旗を設置型の案内板へ更新(全20箇所)
5月15日(金)	町営バス飯沼線運営委員会、川島線運営委員会 (1) 正副委員長選出 (2) 平成26年度決算について (3) 平成27年度収支見込について (4) 今後の運営について
6月23日(火)	第1回辰野町地域公共交通会議(H27.4.1~H29.3.31) (1) 経過報告 (2) 平成27年度辰野町生活交通確保維持改善計画にもとづく運行実績について (3) 平成28年度辰野町生活交通確保維持改善計画について (4) 町営バス飯沼線運行時刻の変更について
平成28年 5月12日(木)	町営バス飯沼線運営委員会、川島線運営委員会 (1) 正副委員長選出 (2) 平成27年度決算について (3) 平成28年度収支見込について (4) 今後の運営について
6月24日(金)	第2回辰野町地域公共交通会議(H27.4.1~H29.3.31) (1) 経過報告 (2) 平成28年度辰野町生活交通確保維持改善計画にもとづく運行実績について (3) 平成29年度辰野町生活交通確保維持改善計画について

協議・報告事項 1

平成 28 年度辰野町生活交通確保維持改善計画にもとづく運行実績について(報告)

町内公共交通の平成 27 年度の運行実績を、事業別に報告します。(資料 1)

1. 平成 28 年度辰野町生活交通確保維持改善計画の概要 (資料 2 - 1)

2. 町営バス川島線・飯沼線運行実績 (資料 2 - 2、3)

3. 辰野町デマンド型乗合タクシー運行実績 (資料 2 - 4)

(1) 地区別・年代別登録状況

(2) 月別・便別利用状況

(3) 曜日別・便別利用状況

(4) 目的地別利用状況

(5) 年代別利用状況

(6) 空車状況

平成 28 年度辰野町生活交通確保維持改善計画の概要

平成 27 年 6 月 23 日の辰野町地域公共交通会議において、辰野町生活交通確保維持改善計画が承認されました。

平成 27 年 10 月 1 日に同計画の認定及び「地域公共交通確保維持改善事業」の補助が内定されました。

■路線ごとの運行開始時期、運行方針

● 町営バス川島線		H24. 10 開始	
①	辰野病院の移転への対応（継続実施）	・時間帯（通勤・通学対応/通院・買物対応）により、路線を変更し、辰野病院の移転に対応する。	
②	交通空白地域の移動手段の確保（継続実施）	・1日2便（上下1便）、交通空白地域である源上地区まで延伸し、移動手段を確保する。 ・唐木沢地区の集落を經由し、移動手段を確保する。	
③	鉄道との接続をはかり、利便性の向上をめざす（継続実施）	・可能な範囲で鉄道との接続をはかり、利便性を向上させる。 ※ 源上地区や辰野病院への延伸、鉄道との接続を重視させ利便性を向上させるため、運行時間の都合上、運行本数を減便する。	
④	車両取得：25人乗り小型車両（ヒノリエット2）	1台	
⑤	料金改定：最高運賃600円	⇒ 400円に減額（継続実施）	
⑥	利用者数：14,281人（H26年度）	⇒	15,445人（H30年度） 収支率：27.45% ⇒ 29.68%

● 町営バス飯沼線		H24. 10 開始	
①	辰野病院の移転への対応（継続実施）	・鉄道、川島線との接続をはかり、辰野病院までの移動手段を確保する。	
②	交通空白地域の移動手段の確保（継続実施）	・交通空白地域である藤沢地区、押野地区を經由した路線とする。	
③	鉄道との接続をはかり、利便性の向上をめざす（継続実施）	・可能な範囲で鉄道との接続をはかり、利便性を向上させる。	
④	車両取得：14人乗り小型車両（ハイース通勤用）	1台	
⑤	料金改定：最高運賃330円	⇒ 200円に（継続実施）	
⑥	利用者数：3,615人（H26年度）	⇒	4,099人（H30年度） 収支率：8.88% ⇒ 10.07%

運行予定者：辰野町

確保維持事業に要する国庫補助金額 / 年間

〔川島線〕地域内フィーダー：2,322千円

〔飯沼線〕地域内フィーダー：1,266千円

●乗合タクシー（デマンド運行） H25.4月開始

【デマンド運行の目的】

交通空白地域でも、町中心部（役場付近）での通院・買物・用足し（行政・金融手続き）が自立的にできるようにする。

【デマンド運行の対象者】

公共交通の対象者（登録可能者）は、川島線・飯沼線沿線を除く地域の全てとする。

（宮所地域から南の竜東及び竜西地域）

【デマンド運行の内容】

ア) 車両数：2台（ワゴン車、セダン車）

イ) 乗降場所：停留所 to 停留所

【行きの乗車地点】

居住地集落の公民館、集会所、利用登録者の集中状況により効果的に設置

特別優先地区：地区内に概ね100mおきに設置　それ以外：主要道路に沿って概ね500mおきに設置

【行きの降車地点】（主に役場付近の「まちなか」20箇所）

公共施設（役場等）、医療機関（辰野病院、その他の医院等）、老人福祉センター、金融機関（銀行、郵便局、JA）、商業施設（大型スーパー等）、交通結節点（駅等）に歩いて行ける範囲に、効率的に設置する。

ウ) 便数：6便（行き3便、帰り3便　3回の外出機会）

エ) 運行日/時間帯：平日のみ/8時30分～14時30分

オ) 運賃：定額制（1乗車につき300円）、障がい者・小学生以下半額、回数券

カ) 予約受付センターの運営はまちづくり政策課が行う

【デマンド運行の方法】

① 事前登録：対象地域の方のみ登録可能 ⇒ 役場に書類を提出
（登録がない人は、対象地域でも利用できない）

② 利用予約：特別優先地区　2週間前から前日までに予約
その他の地区　前運行日の午後の予約

③ 運行

- ・ 運行経路は、予約が入るたびに、最短ルートを設定しなおす。
- ・ 運行開始時刻は、最終目的地への到着時刻から逆算して決める（毎回同じ時刻に出発するわけではない）。
- ・ 予約数が増え、決められた運行時間（30分）を超えた場合は、次の便を利用するなどを促す。
- ・ 利用者には、たまかな到着時刻を伝えておき、15分程度の時間の前後は許容していただく。

【事業の目標】

① 利用者数：3,965人/年（H26年度）⇒4,331人（H30年度）　収支率：10.10%⇒11.03%

【運行事業者】

幅員が狭いなどの地域特性に鑑み、地域を熟知している辰野タクシー(株)に委託。

運行事業者：辰野タクシー株式会社

確保維持事業に要する国庫補助金額 / 年間

〔デマンド型乗合タクシー〕地域内フィーダー：3,024千円

平成27年度 町営バス川島線運行実績

【乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
27年度	1,090	1,030	1,128	1,181	950	980	1,092	795	864	762	908	850	11,630
26年度	1,243	1,342	1,352	1,543	1,077	1,288	1,378	1,033	1,099	913	995	1,018	14,281
比較	-153	-312	-224	-362	-127	-308	-286	-238	-235	-151	-87	-168	-2,651

【一日平均乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
27年度	43.60	44.78	43.38	45.42	39.58	42.61	42.00	34.57	37.57	33.13	37.83	32.69	39.83
26年度	49.72	55.92	54.08	59.35	46.83	53.67	53.00	44.91	45.79	39.70	43.26	40.72	49.08
比較	(6.12)	(11.13)	(10.70)	(13.92)	(7.24)	(11.06)	(11.00)	(10.35)	(8.23)	(6.57)	(5.43)	(8.03)	-9.25

【運行日数】

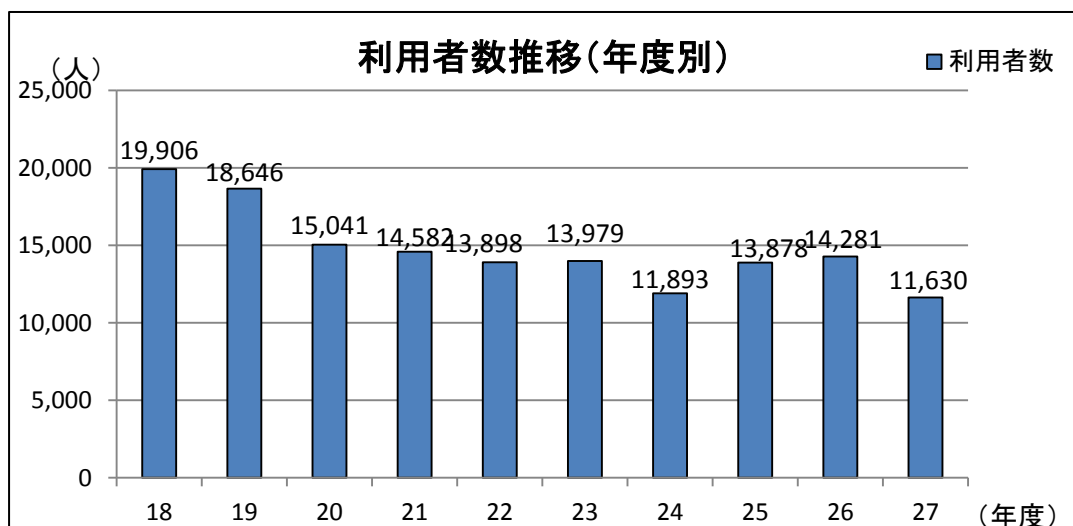
(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
27年度	25	23	26	26	24	23	26	23	23	23	24	26	292
26年度	25	24	25	26	23	24	26	23	24	23	23	25	291
比較	0	-1	1	0	1	-1	0	0	-1	0	1	1	1

【年度別利用者数】

(単位:人)

年度	利用者数
18	19,906
19	18,646
20	15,041
21	14,582
22	13,898
23	13,979
24	11,893
25	13,878
26	14,281
27	11,630



平成27年度 町営バス飯沼線運行実績

【乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
27年度	234	184	256	312	257	293	352	310	341	256	354	220	3,369
26年度	332	311	316	332	215	299	337	291	306	325	303	248	3,615
比較	-98	-127	-60	-20	42	-6	15	19	35	-69	51	-28	-246

【一日平均乗車人数】

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度平均
27年度	11.14	10.22	12.19	14.18	12.85	15.42	16.76	16.32	17.95	13.47	17.70	10.00	13.98
26年度	15.81	15.55	15.05	15.09	11.94	14.95	15.32	16.17	16.11	17.11	15.95	11.27	15.00
比較	(4.67)	(5.33)	(2.86)	(0.91)	0.91	0.47	1.44	0.15	1.84	(3.63)	1.75	(1.27)	-1.02

【運行日数】

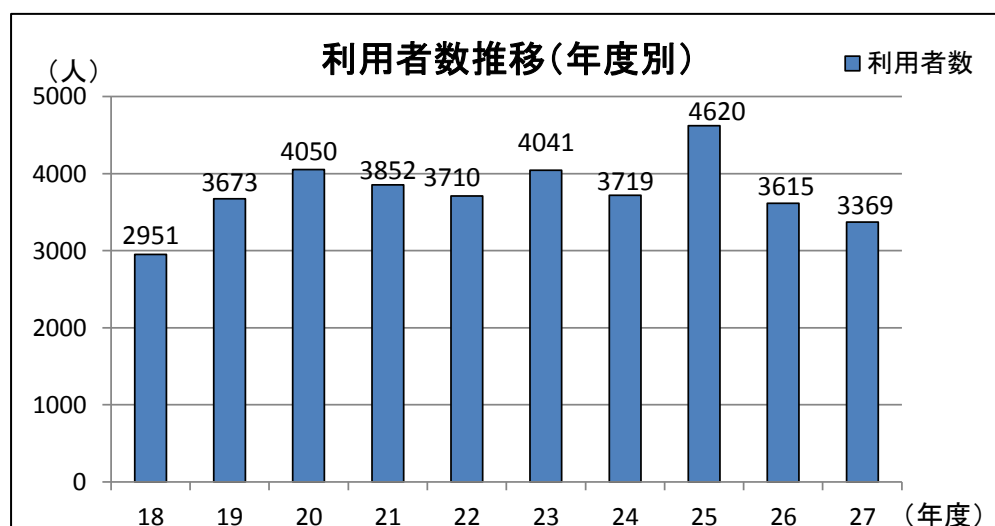
(単位:日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
27年度	21	18	21	22	20	19	21	19	19	19	20	22	241
26年度	21	20	21	22	18	20	22	18	19	19	19	22	241
比較	0	-2	0	0	2	-1	-1	1	0	0	1	0	0

【年度別利用者数】

(単位:人)

年度	利用者数
18	2,951
19	3,673
20	4,050
21	3,852
22	3,710
23	4,041
24	3,719
25	4,620
26	3,615
27	3,369

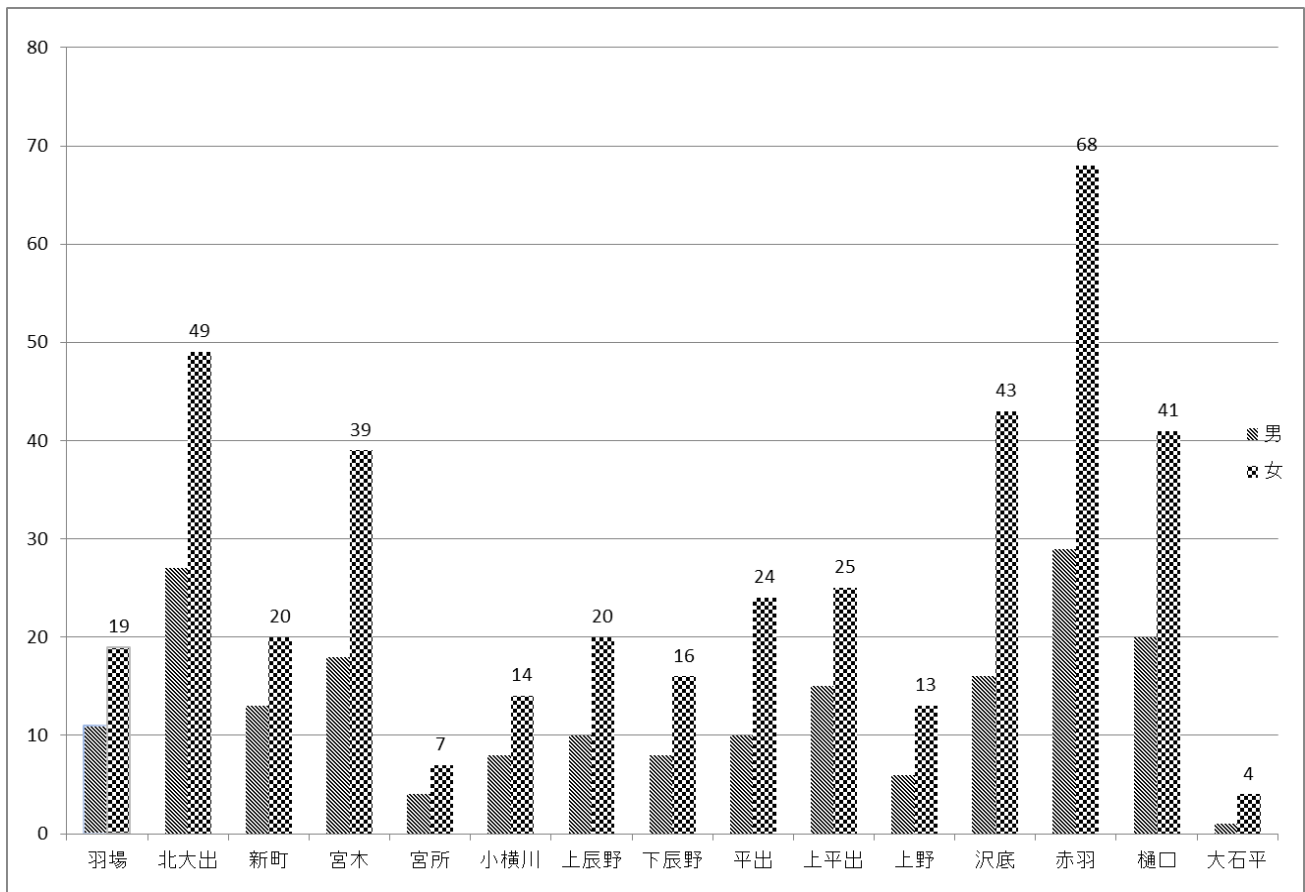


辰野町デマンド型乗合タクシー運行実績

(1) 地区別・年代別登録

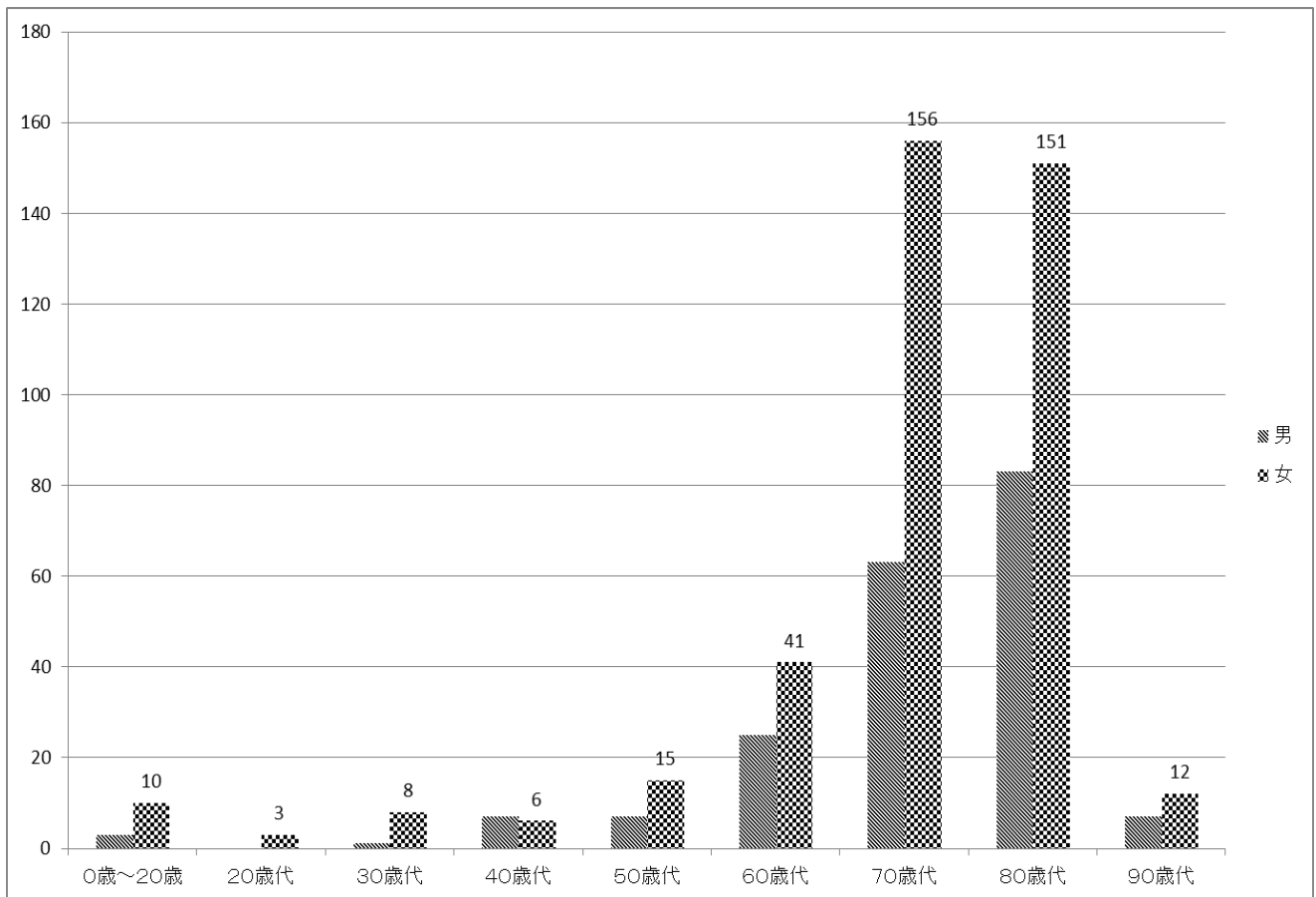
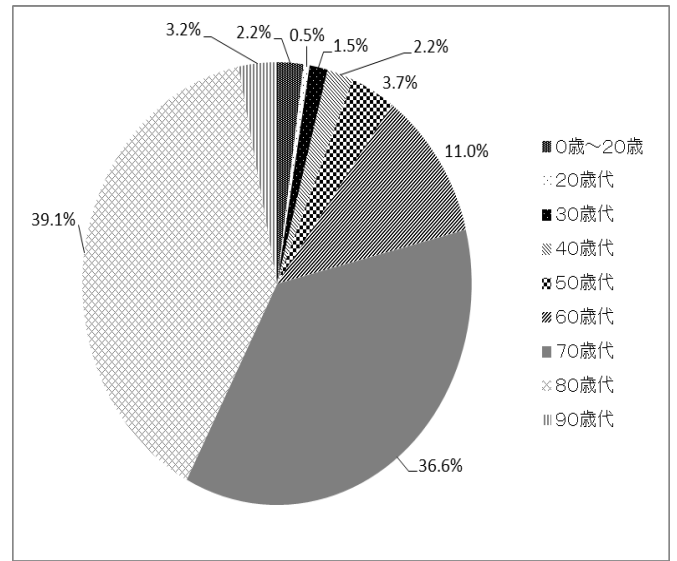
地区別登録者数

	地区	登録者数	男	女	割合
1	羽場	30	11	19	5.0%
2	北大出	76	27	49	12.7%
3	新町	33	13	20	5.5%
4	宮木	57	18	39	9.5%
5	宮所	11	4	7	1.8%
6	小横川	22	8	14	3.7%
7	上辰野	30	10	20	5.0%
8	下辰野	24	8	16	4.0%
9	平出	34	10	24	5.7%
10	上平出	40	15	25	6.7%
11	上野	19	6	13	3.2%
12	沢底	59	16	43	9.9%
13	赤羽	97	29	68	16.2%
14	樋口	61	20	41	10.2%
15	大石平	5	1	4	0.8%
	計	598	196	402	100.0%



年代別登録者数

年代区分	合計	男	女	割合
0歳～20歳	13	3	10	2.2%
20歳代	3	0	3	0.5%
30歳代	9	1	8	1.5%
40歳代	13	7	6	2.2%
50歳代	22	7	15	3.7%
60歳代	66	25	41	11.0%
70歳代	219	63	156	36.6%
80歳代	234	83	151	39.1%
90歳代	19	7	12	3.2%
	598	196	402	100.0%

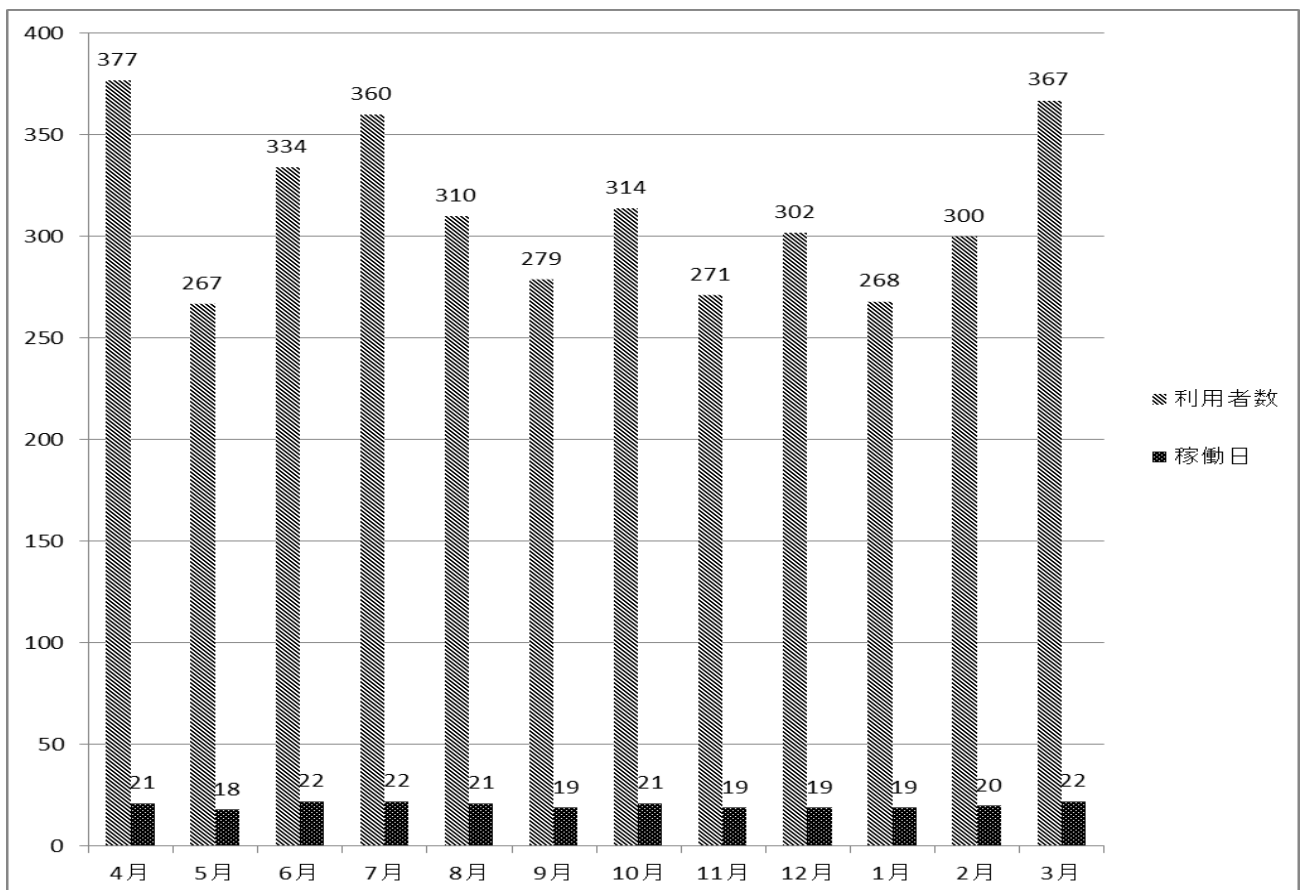


(2) 月別・便別利用状況

月別・便別利用状況

(単位:人)

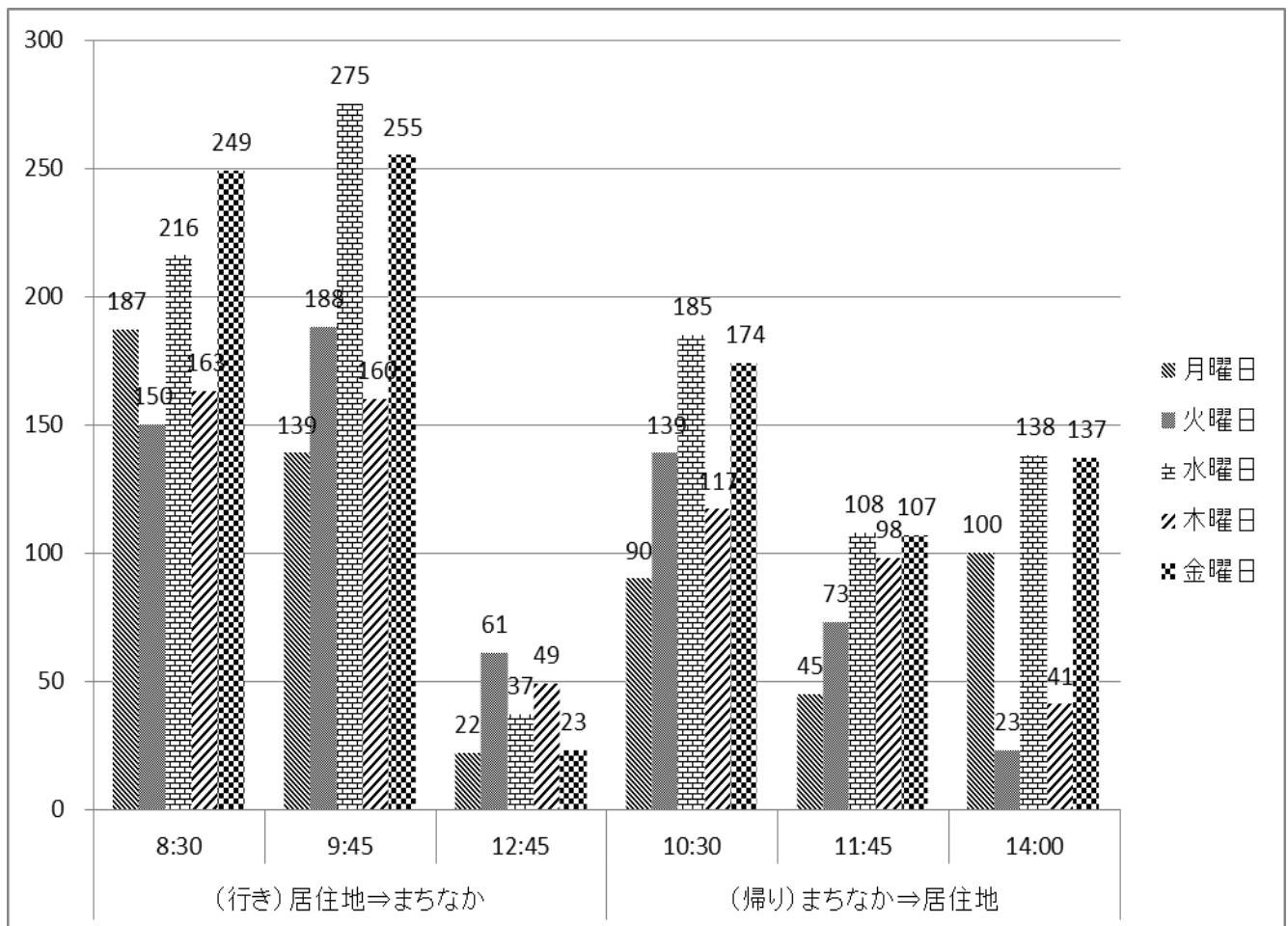
	行き				帰り				合計	性別内訳		1日 平均	稼働日
	8:30	9:45	12:45	行き計	10:30	11:45	14:00	帰り計		男	女		
4月	90	101	23	214	72	45	46	163	377	59	318	17.95	21日
5月	68	72	19	159	48	28	32	108	267	46	221	14.83	18日
6月	85	90	15	190	64	43	37	144	334	52	282	15.18	22日
7月	106	89	13	208	74	35	43	152	360	57	303	16.36	22日
8月	85	79	13	177	63	29	41	133	310	60	250	14.76	21日
9月	88	69	13	170	54	30	25	109	279	52	227	14.68	19日
10月	73	84	18	175	64	32	43	139	314	54	260	14.95	21日
11月	63	76	17	156	43	28	44	115	271	52	219	14.26	19日
12月	76	87	19	182	56	33	31	120	302	63	239	15.89	19日
1月	82	65	11	158	55	30	25	110	268	71	197	14.11	19日
2月	71	88	15	174	54	39	33	126	300	66	234	15.00	20日
3月	78	117	16	211	58	59	39	156	367	68	299	16.68	22日
年間計	965	1017	192	2,174	705	431	439	1,575	3,749	700	3,049	15.43	243日



(3) 曜日別・便別利用状況

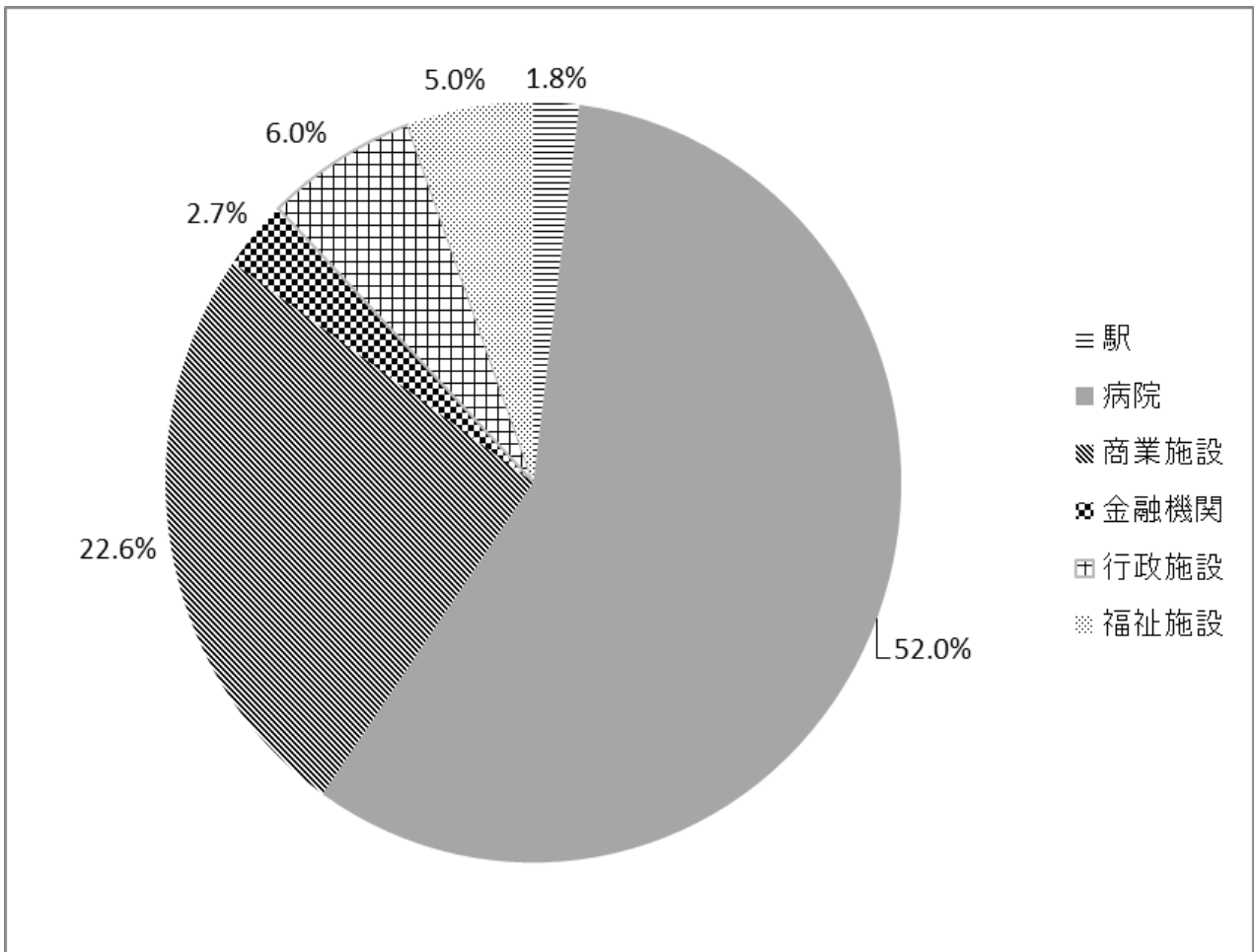
曜日別・便別利用者数

	曜日	(行き)居住地⇒まちなか			(帰り)まちなか⇒居住地			曜日別 利用計	曜日別 稼働日	稼働日 平均
		8:30	9:45	12:45	10:30	11:45	14:00			
年間利用合計	月曜日	187	139	22	90	45	100	583	45	
	火曜日	150	188	61	139	73	23	634	48	
	水曜日	216	275	37	185	108	138	959	48	
	木曜日	163	160	49	117	98	41	628	51	
	金曜日	249	255	23	174	107	137	945	51	
	合計	965	1017	192	705	431	439	3,749	243	15.43
	割合	25.7%	27.1%	5.1%	18.8%	11.5%	11.7%	100.0%		



(4) 目的地別利用状況

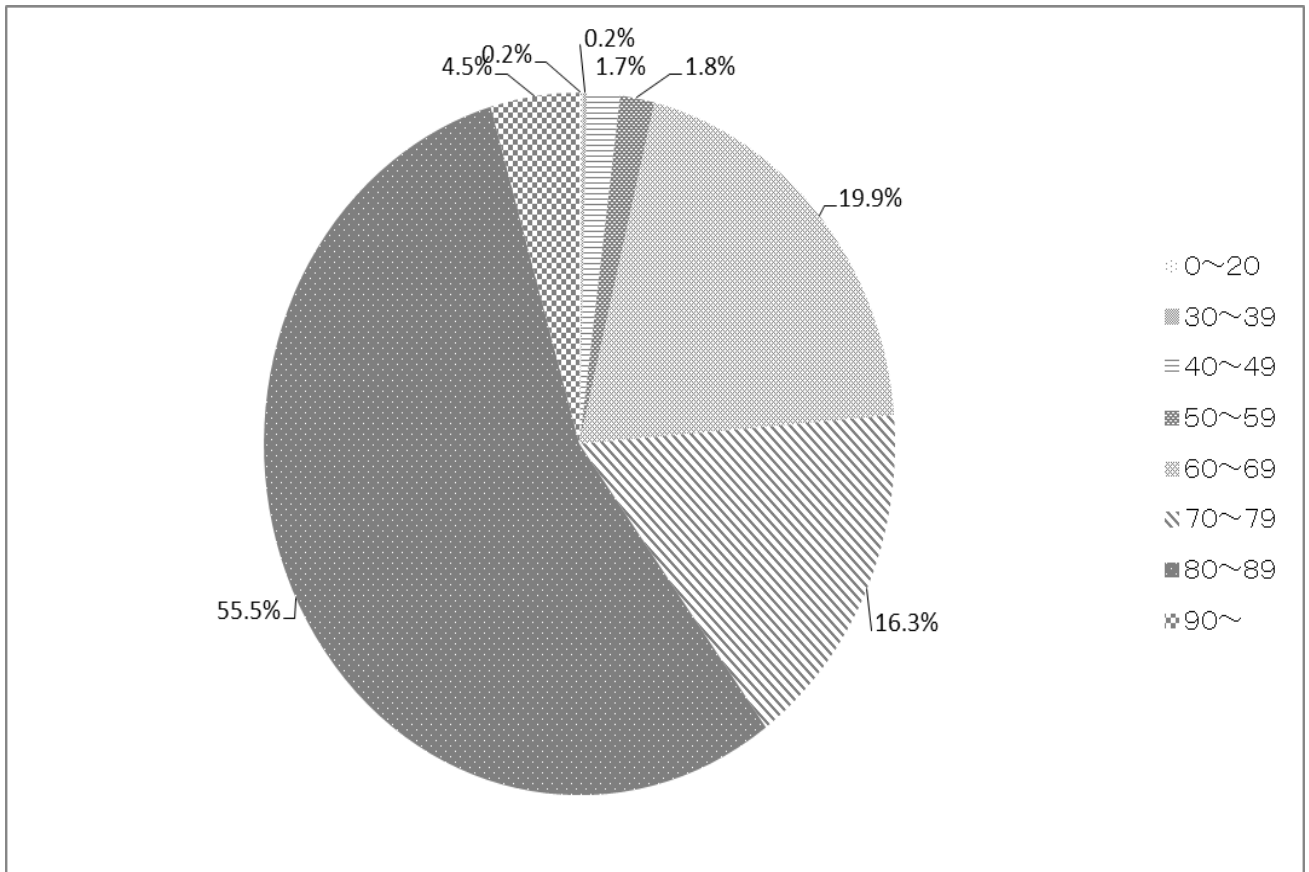
年間合計	目的地	駅	病院	(内辰野病院)	商業施設	金融機関	行政施設	福祉施設	合計
	合計	68	1948	1379	849	102	226	189	3749
	月平均	6.2	177.1	125.4	77.2	9.3	20.5	17.2	340.8
	割合	1.8%	52.0%	36.8%	22.6%	2.7%	6.0%	5.0%	100.0%



(5) 年代別利用状況

利用年代別 乗車人数

月 /年代	0~20	30~39	40~49	50~59	60~69	70~79	80~89	90~	合計
4月	0	1	19	13	65	50	203	26	377
5月	0	0	1	4	60	44	150	8	267
6月	0	0	1	5	70	45	201	12	334
7月	0	0	1	1	66	60	214	18	360
8月	0	0	1	4	68	50	181	6	310
9月	0	2	1	3	56	38	165	14	279
10月	0	1	1	2	64	51	182	13	314
11月	0	0	1	4	69	44	138	15	271
12月	0	0	1	11	71	46	160	13	302
1月	0	0	10	16	48	59	129	6	268
2月	0	0	11	2	54	64	158	11	300
3月	6	4	15	1	54	59	200	28	367
総合計	6	8	63	66	745	610	2081	170	3749
総割合	0.2%	0.2%	1.7%	1.8%	19.9%	16.3%	55.5%	4.5%	100.0%



(6) 空車状況

空 車 率

※「空車率」：実績に基づく月間空車便数を計画運行便数で除した数値を%で表示したもの

空車便数	行き			帰り			空車便数計(a)	計画運行便数計(b)	空車率(a)/(b)
	8:30	9:45	12:45	10:30	11:45	14:00			
セダン									
4月(稼働日21日)	1	3	14	2	8	7	35	126	27.8%
5月(稼働日18日)	3	1	14	4	10	6	38	108	35.2%
6月(稼働日22日)	1	0	20	4	10	11	46	132	34.8%
7月(稼働日22日)	1	2	19	3	13	9	47	132	35.6%
8月(稼働日20日)	4	2	18	7	11	9	51	120	42.5%
9月(稼働日19日)	0	2	17	6	13	10	48	114	42.1%
10月(稼働日21日)	2	3	17	7	12	6	47	126	37.3%
11月(稼働日19日)	1	2	14	6	10	5	38	114	33.3%
12月(稼働日19日)	0	2	13	6	10	7	38	114	33.3%
1月(稼働日19日)	0	4	16	7	13	12	52	114	45.6%
2月(稼働日19日)	5	4	15	8	9	11	52	114	45.6%
3月(稼働日22日)	5	2	19	5	7	11	49	132	37.1%
平成27年度合計	23	27	196	65	126	104	541	1,446	37.4%

空車便数	行き			帰り			空車便数計(a)	計画運行便数計(b)	空車率(a)/(b)
	8:30	9:45	12:45	10:30	11:45	14:00			
ワゴン									
4月(稼働日21日)	1	1	7	3	6	4	22	126	17.5%
5月(稼働日18日)	1	0	5	3	4	6	19	108	17.6%
6月(稼働日22日)	0	0	12	2	6	7	27	132	20.5%
7月(稼働日22日)	0	1	13	0	4	9	27	132	20.5%
8月(稼働日21日)	2	1	11	3	10	5	32	126	25.4%
9月(稼働日19日)	0	1	10	4	3	5	23	114	20.2%
10月(稼働日21日)	0	1	8	4	6	7	26	126	20.6%
11月(稼働日19日)	0	1	7	2	6	3	19	114	16.7%
12月(稼働日19日)	0	1	7	1	4	2	15	114	13.2%
1月(稼働日19日)	0	1	11	2	7	6	27	114	23.7%
2月(稼働日20日)	0	2	10	2	6	5	25	120	20.8%
3月(稼働日22日)	1	1	11	1	2	10	26	132	19.7%
平成27年度合計	5	11	112	27	64	69	288	1,458	19.8%

空車便数	行き			帰り			空車便数計(a)	計画運行便数計(b)	空車率(a)/(b)
	8:30	9:45	12:45	10:30	11:45	14:00			
セダン+ワゴン									
セダン	23	27	196	65	126	104	541	1,446	37.4%
ワゴン	5	11	112	27	64	69	288	1,458	19.8%
平成27年度合計	28	38	308	92	190	173	829	2,904	28.5%

辰野町生活交通確保維持改善計画

(地域公共交通確保維持事業のうち地域内フィーダー系統関係)

(策定年月日) 平成 28 年 6 月 24 日

(策定団体名) 辰 野 町

0. 生活交通確保維持改善計画の名称

辰野町生活交通確保維持改善計画 (3 カ年、平成 28 年 10 月～平成 31 年 9 月)

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

辰野町は東西と北を山に囲まれ、北東から南にかけて流れる天竜川によって開けた平地と天竜川の支流により作られた谷から形成されており、公共交通を効率的に運行することが難しい地域である。

人口は昭和 60 年をピークに緩やかに減少し続ける一方で、高齢化率は一貫して上昇傾向にあり、県内でも高齢化が顕著な地域といえる。

このような地勢的・人口構造的特徴を持つ辰野町には、現在町営バス 2 路線と JR 中央線、JR 飯田線が運行している。また、鉄道に関しては町内に 6 つの駅があり、恵まれた状況と言えるが、町営バスが運行するエリアが狭く、駅までのアクセスが限られていることなどから、総合的な公共交通の利便性は低い地域ともいえる。

このような状況において、多くの住民は、日常の移動手段として自家用車を利用しており、公共交通が衰退する典型的な構造を有している。それを裏付けるように、平成 22 年 3 月に伊那バス株式会社が運行する伊那本線が廃止となり、民間事業者が運行する路線が一切ない状況となっている。これによって、町の東側には大規模な交通空白が生じていた。

公共交通の弱体化は、高齢者を中心とした交通不便者の生活利便性を低下させ、移動手段を持たないが故に、通学や通院先など生活上の選択肢を制限せざるを得ない状況になる。また、高齢化が進む中、公共交通がない故に危険を冒しながら自家用車を運転する高齢者が増えることも予想される。

超高齢社会を迎えた今、住民が安心して生活していくため地域公共交通の必要性は高く、地域社会の持続性を担う重要なかつ基本的な社会インフラといえる。

よって、町営バス川島線、飯沼線の運行を行うとともに、平成 25 年 4 月から開始したデマンド型乗合タクシーの運行により、地域における移動手段の確保・維持を図ることが必要不可欠といえる。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

路 線 名	H27 年度実績 利用者数(人)	H31 年度目標 利用者数(人)	H27 年度実績 収支率(%)	H31 年度目標 収支率(%)
町営バス川島線	11,630	12,794	24.87	27.36
町営バス飯沼線	3,369	3,853	7.81	8.94
乗合タクシー	3,749	4,114	10.56	11.58

(2) 事業の効果

町営バス川島線、飯沼線及びデマンド型乗合タクシーの運行を維持することにより、日常生活に必要な通院・買物等の移動手段が確保されるとともに、平成24年10月に移転新築した辰野病院への移動も利便性が高まる。さらに、鉄道とのアクセスを高め、町外への移動や、町外者の辰野町内での移動もしやすくなる。

これらの効果をふまえ、利用者数の増加に伴う運賃収入の増加を図り、収支の向上を図ることで、将来的にも持続可能な地域公共交通として存続していく。

3. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

【町営バス】

運行系統名	系統区間	運行事業者
川島線	辰野町役場 ⇒ 中谷	辰野町
飯沼線	小野駅前 ⇒ J A支所前	

【デマンド運行】

運行系統名	運行区域	運行事業者
デマンド型乗合タクシー	伊那富、中央、樋口、赤羽、沢底、平出、辰野	辰野タクシー株式会社

※デマンド型乗合タクシー運行事業者は平成24年12月14日地域公共交通会議にて決定。

4. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

辰野町、辰野タクシー株式会社

5. 車両の取得に係る目的・必要性【車両減価償却費等国庫補助金を受けようとする場合のみ】

〔川島線〕（平成25年度から継続）

川島線は多いときで20名近くが利用し、平成24年度10月からは巡回型の運行に変更したことにより更なる利用者の増加を見込むとともに幅員が狭い谷筋の道路等も多いことから、安全性を担保するために平成25年3月に車両減価償却費等国庫補助金の活用をして車両（27人乗りのマイクロバス）の更新を行った。

〔飯沼線〕（平成25年度から継続）

飯沼線は、多い時で9名近くが利用し、平成24年度10月からは巡回型の運行に変更したことにより更なる利用者の増加を見込むとともに幅員が狭い谷筋の道路等も多いことから、安全性を担保するために平成25年3月に車両減価償却費等国庫補助金の活用をして車両（14人乗りの小型車両ハイエース通勤用）の更新を行った。

6. 車両の取得に係る定量的な目標・効果【車両減価償却費等国庫補助金を受けようとする場合のみ】

(1) 事業の目標

安全・安心の確保とともに、維持管理経費の節減につなげる。

(2) 事業の効果

川島線・飯沼線の車両を更新したことで、川島線を利用する川島、上島、唐木沢、今村、上辰野、下辰野地区及び、飯沼線を利用する小野地区の住民の日常的な移動の足を確保することができるとともに、安心してバスを利用することもできるようになる。また、特に路線の変更を行うまちなかの地区においても、バス車両が刷新されることで、路線変更に対するPR効果も期待でき、新たな利用者の発掘に繋がると考えられる。

7. 公共交通会議の開催状況と主な議論

(公共交通会議)	
・平成23年11月16日(第1回)	協議会設立、事業内容について協議 等
・平成23年12月16日(第2回)	業務の進め方、町民アンケート調査の方法 等
・平成24年2月4日(第3回)	調査結果の共有 等
・平成24年3月19日(第4回)	辰野町地域公共交通ビジョン
・平成24年6月20日(第5回)	生活交通ネットワーク計画 承認
・平成24年10月30日(第6回)	デマンド型乗合タクシーの運行方法及び運行業務委託事業者の選定
・平成24年12月14日(第7回)	運行事業者の決定、生活交通ネットワーク計画の変更
・平成25年6月21日(第1回)	生活交通ネットワーク計画 承認等
・平成26年3月17日(第2回)	生活交通ネットワーク計画の変更 承認等
・平成26年6月24日(第3回)	生活交通ネットワーク計画 承認等
・平成27年6月23日(第1回)	生活交通確保維持改善計画 承認等
・平成28年6月24日(第2回)	生活交通確保維持改善計画 承認等
(幹事会)	
・平成24年3月2日(第1回)	アンケート調査結果の共有、辰野町における公共交通のあり方
・平成24年5月28日(第2回)	交通空白を埋める公共交通整備の方針
・平成24年6月13日(第3回)	川島線、飯沼線の改善方法、デマンド運行の方法について
・平成24年18月31日(第4回)	生活交通ネットワーク計画事業実施支援業務委託デマンド運行の方法について
・平成24年10月23日(第5回)	デマンド型乗合タクシーの運行方法、業務委託事業者の企画提案審査要領について
・平成24年11月27日(第6回)	運行業務委託事業者の選定、デマンド型乗合タクシーの運行方法について
8. 利用者等の意見の反映	
デマンド型乗合タクシーについて、利便性の向上のため、利用者の方から乗車時や予約時などに随時意見・要望をいただいている。利用者の声をもとに、停留所の新設などを行っており、今後も継続予定である。	
9. 協議会メンバーの構成員	
関係市区町村	辰野町
交通事業者・交通施設管理者等	社団法人長野県バス協会、運行事業者、長野県タクシー協会、東日本旅客鉄道株式会社、伊那警察署、伊那建設事務所、上伊那地方事務所
地方運輸局	北陸信越運輸局長野運輸支局
その他協議会が必要と認める者	辰野町商工会、辰野町社会福祉協議会、民生児童委員協議会、辰野町老人クラブ、PTA連合会、辰野町女性団体連絡協議会、NPO法人辰野自立支援の会、辰野高等学校、利用者代表等

【本計画に関する担当者・連絡先】

(住 所) 長野県上伊那郡辰野町中央1番地

(所 属) まちづくり政策課まちづくり係

(氏 名) 専門員 一ノ瀬 雄大

(電 話) 0266-41-1111(内線2226)

(e-mail) tyakuba@town.tatsuno.nagano.jp